

田中 恵子 (たなか けいこ : TANAKA Keiko)

食物栄養学科

【職 名】 教授

【最終学歴】 京都大学大学院 薬学研究科製薬化学専攻修士課程修了

【学 位】 博士(薬学)

【専門分野】 食品科学

【担当科目】 基礎実験、栄養学、生化学実験、学生生活とリスク、卒業研究

【所属学会】 日本公衆衛生学会、日本栄養改善学会、日本食生活学会、日本リスク研究学会

【研究課題】・食生活におけるリスク教育方法に関する研究

【主な教育研究及び社会的活動】

(1)論文:

- ・女子短大生の栄養成分表示の活用段階と関連要因について、筆頭著者、栄養学雑誌 Vol.64、pp.45-53(2005.2)
- ・地域住民による栄養成分表示の参考の実態、筆頭著者、日本公衆衛生雑誌、Vol.53、pp.859-869(2006.11)
- ・外食頻度の高い男性住民の食生活と栄養成分表示の参考状況との関連、筆頭著者、栄養学雑誌、Vol.66、pp.117-126(2008.8)
- ・栄養士養成課程学生の塩分表示の知識・意識・行動の実態－専門教育を受けた期間との関連から考察した塩分表示と消費者教育のあり方－、筆頭著者、京都文教短期大学研究紀要、第50集、pp.21-32(2012.3)
- ・保育士の食の安全に関わる問題認識、筆頭著者、京都文教短期大学研究紀要、第51集、pp.19-29(2013.3)
- ・保育者養成課程学生の乳幼児の食のリスクに対する認識、筆頭著者、京都文教短期大学研究紀要、第55集、pp.49-58(2017.3)

(2)研究ノート:家族の食事作りを担当している40、50歳代女性の塩分表示に関わる知識・意識・行動の実態と食生活との関連、筆頭著者、日本公衆衛生雑誌、vol.69、pp.87-97(2013.2)

(3)教育方法の実践例:栄養士養成課程におけるリメディアル教育の取り組み、筆頭著者、京都文教短期大学研究紀要 第54集、pp119-125(2016.3)

(4)社会的活動:

- ・栄養改善学会評議員
- ・京都府消費生活審議会委員(2015.4～)

(5)教科書の作成:

- ・NEXT 栄養教育論、共著、講談社サイエンティフィック(2012.8改訂)
- ・基礎からの食品・栄養学実験、共著、建帛社(2014.4改訂)

【その他特記事項】

- (1)研究費の獲得:科学研究費助成事業学術研究助成基金助成金・基盤研究(C)、消費者への効果的な食品表示教育方法の検討－個人レベルのリスク管理のために、研究代表者(2011.4～2015.3)
- (2)学内活動:食物栄養学科主任(2011.4～2013.3)、食物栄養学科長(2013.4～2015.3)、学生部長(2015.4～2017.3)、食物栄養学科長(2017.4～)